

みらいだより No.10

発行:NPO法人 ワークス・コレクティブ みらい 代表 武蔵 末子

〒241-0024 旭区本村町108-10 グレイス二俣川404 TEL.364-3036



みらいの持つサービスは多種多様！！

子育て支援

Y様(30代代)

体調不良のため、時々入院。小学生の娘を下校後家族の帰宅まで夕飯を作ったりおけいこ事に付添ったり、保護者代わりに見守る。

OHUSUBI!

独自事業

要介護2のY様(70代)

介護保険を使って掃除、食事作り。有償運送サービスで、ヘルパーの車で通院。受診付添いをする。独自事業で、夜の食事作り、見守りなど相手。

介護保険と独自事業

要介護1のY様(80代)

ヘルパーの運転する車で、奥様と一緒に通院。受診付添い。

介護保険と有償運送サービス

身体障がい者のY様(60代)

タクシー券を使ってヘルパーの運転する車で外出。ヘルパーの全面介助で、ヘルパーに入り手足の運動とする。車イスで公園を散歩する。

障がい福祉サービスと有償運送サービス

W.Coみらいの独自事業の利用料金

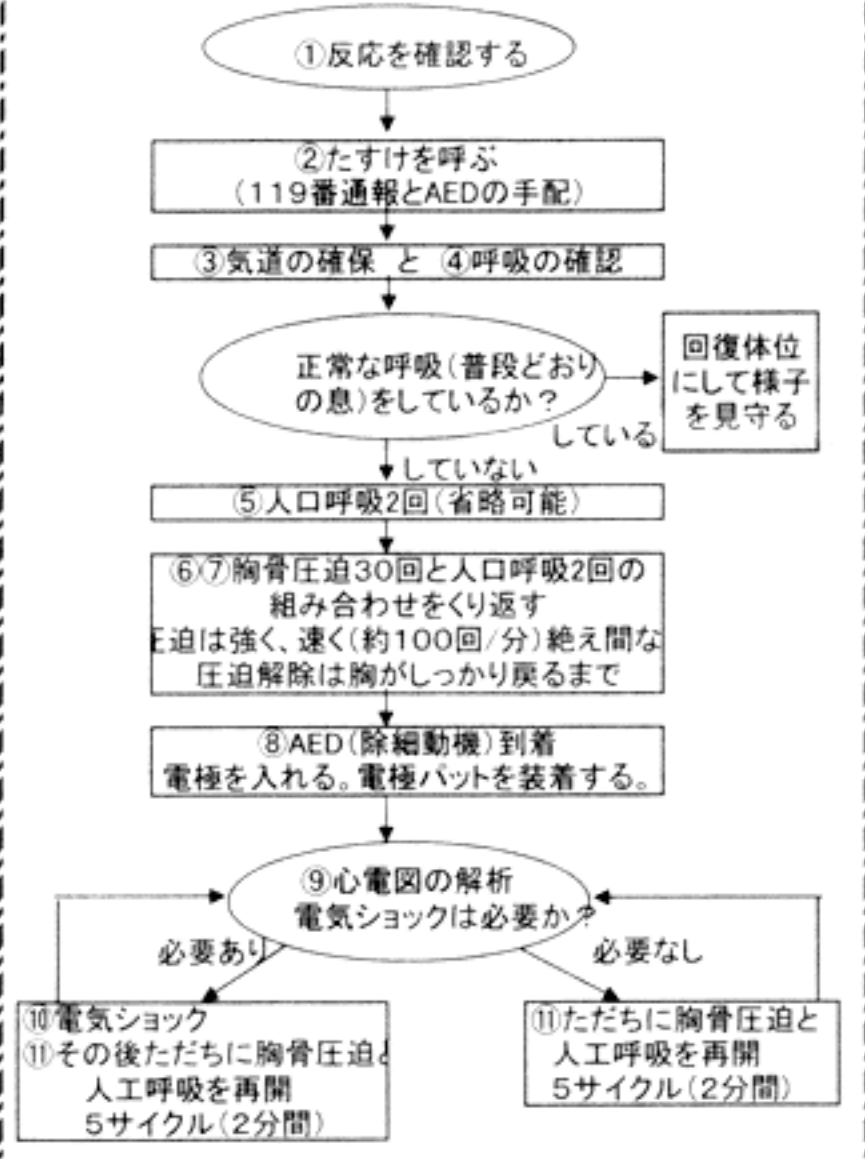
- ・入会金 3000円 年会費 2000円
- ・利用料金 1時間 1000円(平日 午前9時～午後5時)
- " 1200円(上記以外)
- ・他に実費交通費がかかります。
- ・詳しくはお電話でお問い合わせ下さい。

みらいで一緒に活動して下さるメンバー募集中！！ 私たちは、地域の市民が集まり、自分たちが欲しいサービスを提供している市民参加型の組織です。

普通救命講習を受けて 緊急事態にそなえよう！

勇気を持って！！

救命処置の流れ(心肺蘇生法とAEDの使用)



みらいでは、メンバーのスキルアップのために様々な研修会を企画しています。今回は、2月24日(日)に旭区さちが丘消防出張所の研修室にて普通救命講習を実施しました。当日は、さちが丘消防出張所の山口所長をはじめ4名の隊員の方から3時間の指導を受けました。普通救命講習では、救命処置の仕方や手順を知り、具体的に心肺蘇生法やAEDの使い方を、学ぶことができます。また、「救命のリレー」の必要性を痛感することができました。突然、心臓や呼吸が止まった人の命を救うためにそばにいる人たちが勇気をもって救命処置をすることで人の命が救われます。受けたメンバーからは、「もし、人が倒れていたら迷わずすぐに駆けつけたい」という感想が次々に述べられ、有意義な研修となりました。

言葉の説明

- 心肺蘇生法…胸を強く圧迫したり、息を吹き込むことで心臓や呼吸の動きを助ける。
- AED…自動体外除細動機・電気ショックを行うための機器。機器の指示に従い行えば大丈夫。
- 胸骨圧迫(心臓マッサージ)…胸を強く押す。胸の真ん中を両手で「強く、速く、絶え間なく」圧迫する。人工呼吸ができなくてもこれだけは続けよう。とっても大事！

Q&A

- Q. AEDってどこにあるの？
A. 人が多く集まる場所。相鉄線の各駅に設置されています。探してみてください。来年度から横浜市の公立学校にも設置。
- Q. いままで心肺蘇生法と違っているのはなぜ？
A. 19年4月から変更されました。胸骨圧迫(心臓マッサージ)の意義が強化されました。15回→30回に。
- Q. どうして、胸骨圧迫をつづけるの？
A. 止まった心臓から脳に酸素を送るために胸骨圧迫し、人工的に心臓を動かし脳に酸素を送り続けることが必要です。



(AED装着、通電、心臓マッサージを続けます！)

《編集後記》「みらいだよりNo.10」をお届けします。「No.9」から、紙面にメンバーの手書きのイラストを多用し活動ぶりを読みやすくしました。その結果、読んだ方からの利用依頼やみらいの会員になって活動に参加したいという申込みが次々にありうれし限りでした。これからも、多くの方に私たちの活動を伝えて行くよう努めます。みらいに関心をお持ちの方、お聞きになりたいことなどありましたら、是非みらいにご連絡下さい

《60代の独り言》



S・K (男性 60代)
(H. 14. 9月加入)

1. 勤務時代は自宅と会社の往復で地域に貢献していない。地元何か役に立とうと思った。
2. 高齢者の入浴介助、体の不自由な方の車での通院介助、若い障害者の外出時のガイドヘルパー、事務所の当番。
3. 私は67歳の介護ヘルパーです。みらいにおかげで、目を迎えています。介護ワークをやっているおかげで、元気で充実し幸せな日々を過ごしています。自分の自由意思で、様々な利用者の介護を引き受け色々な体験してきました。おかげで、ヘルパーとしての自信がついてきました。元気でいられるのは、利用者さんの身体介護を通じて自然に体を鍛えられているからだと思います。私もいつ介護を受ける立場になるかわかりません。私もいつ介護を受ける立場になるかわかりません。元気で体が続く限り介護ヘルパーの仕事が続けていこうと思っています。



《「お互いさま!」の輪を広げよう》



M・H (女性 50代)
(H. 18. 4月加入)

1. 身近なところで人の役に立つ仕事をしたかったから。
2. 高齢者の生活援助、買い物、話相手、障害者宅の掃除等。
3. 人の役立つことをしたいと昨年ヘルパー2級の資格を取りました。人の手を借りながらも自分の意思で自分らしく人生を過ごしたい...それは私の未来像です。だから「みらい」のように、小さくても利益や効率より地域のたすけあいをまず考える事業所がもっと必要だと思います。自分たちが来た道だ。年寄りを笑うな、「子供を叱るな、実家の父から教わった言自分たちが行く道だ。」これは、実家の父から教わった言葉です。年をとることも障害を持つことも特別なことではありません。私たちヘルパーは、利用者さんに何かしてあげているのではなく、実はたくさんの方を助けてあげている...それをしみじみと感じています。



《 加入してまだ... 》



Y・Y (女性 40代)
(H. 19. 11月加入)

1. 友人の紹介
2. 高齢者の生活援助、通院介助など
3. 私は、高校時代の友人の紹介で「みらい」を知りました。事務所に見学に行くと「みらい」で働く人たちは、皆優しく、明るく、前向きで、ご利用の方達をととても大切にしていることが感じられ、すぐに働くことを決めました。働き始めて2か月ほど過ぎましたが、ご利用者の「ありがとう」という言葉と、「どんな「みらい」の先輩たちに本当に支えていただければ長く働いて行きたいと思っています。」と言ってくれれば長く働いて行きたいと思っています。



《元企業戦士が気に入っているみらいの魅力》



K・M (男性 60代)
(H. 14. 4月加入)

1. 福祉分野に参加しなかった
2. 入浴・通院・移動介助、介護保険請求業務、関係官庁への申請など事務、理事
3. この法人の魅力は主に5つあります。①ご利用者を大切にする姿勢。②自分の空いた時間を提供できる自由さ。③上下関係なしの気楽さ。ただし、これは、今までが条件。④自分がやりたいことを選択出来る自由さ。⑤皆が自由にはたか非々で議論できる。このような魅力を一層増やして意欲を持った、地域に目指したいものです。



私達43名のメンバーの想いを代表して、活躍めざましいこの四人が語りました....



《 題名 》

1. 加入動機
2. 対応しているサービス
3. みらいに思うことなど

